

相馬 ゆうこの 南千住レポート



暮らし・まちづくりの情報を届けます

荒川区荒川2-2-3区役所内 5階 区議団控え室 ☎ 3802-4627

FAX 3806-9246 メール arajcp@tcn-catv.ne.jp

相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6 2階

TEL・FAX 3807-4192

jcp-arakawakugidan.jp/
ツイッター @m1010_yuko
araken-nan.jugem.jp

本会議で提案 これからのまちづくりと介護・子育て

あらためて汐入地域のまちづくりを



高齡化によって高齡単身世帯もふえ、身近な介護施設も必要です。防災再開発地域のこれからの考える住民協議会など設置して、住民の声を生かす取り組みを行ってはどうでしょうか。

定員見直しでゆとりの保育を



保育需要の変化にあわせて、定員緩和で大型化した保育園を適正規模に見直し、ゆとりある保育に転換する時期です。あわせて、幼稚園の子どもたちが身近な地域で通えるよう、施設の確保と条件整備を区の責任ですすめてほしい。

都営住宅1階の空き店舗等の活用を

昨年度のララテラスの現況調査では、レストランやカフェなどの充実をもとめる地元の声が多いにもかかわらず、地域内に新規の立地条件はほとんどありません。そこで、新規出店などに都営住宅1階の空き店舗を活用してはどうでしょうか。借主は店舗と住居を一体で借り受けており、営業を中断しても店舗の賃料を負担しているケースもあるようです。都と区が協議し、高齡者の介護・賑わいの店舗・子育て施設など、住民の要望に沿った活用を。

公園整備は住民が主体で

旧浄水場跡地(6丁目)の公園整備について、区は8月に整備内容などを策定するコンサルタント事業者を公募、正式決定は12月。一体的に整備される天王公園は子どもに人気の水遊び施設もあり、それらの継続もふくめて住民要望をよく聴き、大人だけではなく子どもの意見も取り入れて、住民主体の整備をすすめたい。



汐入地域は、都市計画で建築された中高層住宅などが中心で、建物の用途変更は簡単ではありません。子育て世代の年齢構成が上がり、増設してきた保育園に空きが生じる一方、幼稚園は地域内に区立園2園のみで、区外通園の子どもも多くいます。



【白鬚西地区防災再開発】

汐入地区の再開発は、関東大震災の大規模火災の教訓から住民の命を守るため1960年代に構想され、広域避難場所や備蓄・飲料確保などの総合的な計画として1983年に決定。

都が開発主体となり、1200戸の住民も町ぐるみで取り組み、借家・借間人も住み続けられる再開発住宅を建設。民間マンション建設も誘致し、ファミリー世帯が増大しました。

区議会11月会議がはじまります(11/24~12/10)

区議会11月会議が24日(水)から開会、区長から出された議案9件について審議を行います。

【2020年度11月会議 提出案件】

総務企画	2021年度 一般会計補正予算(第5回)	一般会計13億259万9千円を補正 (1)新型コロナワクチン3回目接種の必要経費(5億3119万9千円) (2)新病院改修の工事費負担金(7億7140万)
	個人情報保護条例及び個人番号の利用等に関する条例の一部改正	デジタル庁創設に伴い、自治体が「情報提供記録の訂正」を行った際の通知先を、「総務大臣」→「内閣総理大臣」に変更 など
	財産の貸付けについて	女子医大移転後の建物を、(医)正志会へ5年間無償で貸付け
	特別区人事及び厚生事務組合理約の一部を変更	生活保護法に定める「厚生施設」を「救護施設」に切り替えるため、救護施設に関する事務を追加
	職員給与の改定 議員報酬の改定	詳細はまだ不明、会期中に提案
文教子育て	区立公園条例の一部改正(区立荒川遊園関連)	入場料、大型遊具(観覧車)・釣り堀等の使用料の改定 など
福祉区民	財産の譲渡について	グリーンパル那須の土地・建物を、榎フォレストへ2千万で譲渡
建設環境	区立公園条例の一部改正(区立宮前公園関連)	区立宮前公園に新設されるテニスコートの使用料を規定
	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	西日暮里駅前・三河島駅前北・尾久東部の3つの地区計画区域内の建築制限の規定 など

一般会計補正予算は、新型コロナワクチン3回目接種にかかる費用と、女子医大移転後の新病院の改修にかかる費用について計13億259万9千円を計上。ワクチンにかかる費用については、全額国の補助金となります。

あらかわ遊園の値上げも提案

来春リニューアルオープンが予定されているあらかわ遊園については、入園料を大人200→800円に、釣り堀使用料を大人350→500円などの値上げを提案。

その他、区施設の整備・方針についてなど提案されています。



- 11月22日(月)10:00~ 幹事長会・議会運営委員会
- 24日(水)9:30~ 全員協議会・本会議(一般質問)
- 26日(金)10:00~ 本会議(一般質問)
- 12月1日(水)10:00~ 総務企画・福祉区民委員会
- 2日(木)10:00~ 文教子育て支援・建設環境委員会
- 9日(木)10:00~ 幹事長会
- 10日(金)9:30~ 全員協議会・本会議

24・26日の本会議では、共産党区議団から小林行男区議とわたしも質問を行います。南千住のまちづくりや今後について質問します。ぜひ傍聴にお出かけください。

〈法律・生活相談〉

12月の定例法律相談日は 9日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第二木曜午後6時からですが、平日の午後15時に法律事務所(北千住)でも可能です。

お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

あらかわ遊園 リニューアルで料金値上げ!?

あらかわ遊園は現在改修工事を行っており、来年4月中旬にリニューアルオープンが予定されています。区はリニューアルにともない、使用料を「他の遊園地等施設の料金設定をふまえて検討する」として、値上げ案を区議会に報告。



あらかわ遊園使用料(案)一部

		現行	改定案
入園料	大人	200円	800円
	65歳以上 中学生	100円	400円
	小学生	100円	200円
	未就学児	無料	無料
フリーパス	大人	1,200円	1,800円
	65歳以上	600円	1,400円
	中学生	500円	1,000円
	小学生		700円
	未就学児		500円
釣り堀	大人 (中学生以上)	350円	500円
	子ども (3歳~小学生)	100円	200円

大人入園料 4倍の800円に →800円に、フリーパス1,200→1,800円に。65歳以上も入園料100→400円、フリーパス600→1,400円など、未就学児を除いたすべての年代で値上げです。

あらかわ遊園の年間入場者は約40万人、子どもたちの遊戯施設利用は延べ150万人です。区外からの子ども連れ利用が多いのですが、全国でも唯一の区立で気軽に遊べる遊園地として、入園料800円は高いと思います。



フリーパスは平日のみだったものを土日祝日も購入可能とし、年間パスポートの設定も検討していますが、せめて区民料金の設定が

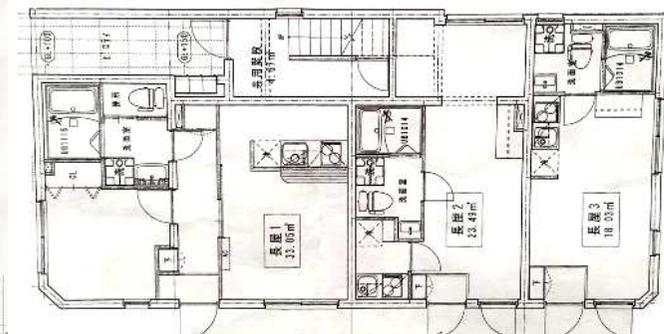
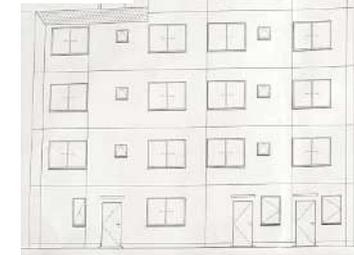
あってもいいのではないのでしょうか。みなさんのご意見もお寄せください。

17戸のワンルーム…これって区の条例違反?

ワンルーム住宅の進出でゴミ出しをはじめ住環境が危惧されたり、住宅増加で保育園不足が課題になり、区独自の条例が作られました。条例では、15戸以上の共同住宅では1/3~1/2を家族向け(50㎡以上)にする必要があります。ところが、3丁目で建築の5階建て17戸の住宅は、全て18㎡~22㎡のワンルーム。さて区の基準違反ではと、物議をかもしたのですが…。



5階建て
立面図



1階は廊下なし直接入口

共同住宅14戸で、条例上は問題なしといえます。条例違反ではなくても、明らかに条例の趣旨に反しています。さっそく、区としても条例改正を検討、来年早々には逃げ道のない条例改正案をパブリックコメントにかけるようです。

実は、1階の3戸は長屋(共有廊下等なく、各住戸は独立して玄関がある)、2~5階が

荒川区住宅等の建築に係る住環境の整備に関する条例

- 15戸以上の共同住宅・寄宿舎の建築等は、一定戸数を家族向け住戸(50㎡以上)設置の義務(15戸~29戸は、総戸数の3分の1以上・30戸以上は、総戸数の2分の1以上を家族向けに)
- 50戸以上の住宅は、子育て支援施設設置等の協議が必要
子育て支援施設…保育施設、子育て交流加、授乳室・おむつ交換等スペースなど
- 戸数によって管理人の駐在基準や町会・自治会加入の義務付けなどもあり



(仮称) 荒川区南千住7丁目計画 (JR西日本不動産開発株)

日光街道沿いで既存住宅用地約1000㎡を取得して、1LDK~3LDKの101戸のマンション建築が2023年12月入居予定で始まっています。

東京一極集中も限界? 住環境を守りたい

荒川区は条例に基づいて、子育て交流サロン等の地域の交流の場の提供を求めましたが、事業者回答は「必要な駐車場や駐輪場、空地等の設置により屋外にスペースをとれない。施設を管理する管理人を常駐させる運営計画でないため、子育て交流サロン等の地域の交流に資する場の提供の協力ができません」とにべもない。

ワンルーム建設も大手開発事業者も採算優先で、条例が生かされない実情もあります。

ご意見・ご質問頂きました

○朝、南千住駅で四葉のクローバーを頂きました。しかも、みんなに。どこで見つけたのと思ったら、栽培してお土産になっているのだそうです。場所を聞くと「伊良湖岬」幸せの四葉のクローバー発祥の地なのだそう。お近くにいかれたらお求めを。○「他区はインフルワクチン無料なのに荒川区は2500円」と怒りの声を頂いてます。足立区は65歳以上無料、墨田区は75歳以上無料、台東区は65歳以上の非課税世帯は無料なのです。荒川区も負けないで。



11/27~プレミアム付きお買い物券の販売があります

11月27日(土)10時から、プレミアム付き区内共通お買い物券の販売がはじまります。1万2千円分(500円券×24枚)の券を1万円で購入可能。売場で直接購入するか、はがき・Webでも購入可能です。



【直接購入】

11月27日(土)10時~売り切れ次第終了。
南千住の売場は3か所です

① ジョイフル会館1階	南千住1-19-1
② 集文堂書店	南千住5-3-16
③ べるぼうと汐入西館・中央通路	南千住8-4-5

【はがき】

11月28日(日)~12月3日(金)の消印有効
①住所②氏名③電話番号④希望冊数(3冊まで)を記載
〒116-8799 荒川郵便局留
荒川区商店連合会 第18弾プレミアム付き区内共通お買い物券事務局へ

【Web】

11月28日(日)0時~専用サイトで申し込み



はがき・Webの申し込みは、抽選で購入引換券を郵送。引換はサンポップマチャ1階で12月18日(土)~20日(月)の13~19時。3日間の午後のみで、注意が必要です。